

(別紙) 作成日 平成 28年 3月 22日

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090600046		
法人名	株式会社ニチイ学館		
事業所名	ニチイケアセンター四賀		
所在地	長野県諏訪市大字四賀1965-1		
自己評価作成日	平成 28年 2月 17日	評価結果市町村受理日	平成 28年 4月 11日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開所から6年目となり当初からのお客様が9名中4名となりました。今年も2名の方が特別養護法人ホームに移られ新しいお客様をお迎えしました。その都度雰囲気が変わり、個々のお客様の緊張が伝わります。言葉でその気持ちが表現できず、表情が固くなったり落ち着かないといった方が多く見られます。スタッフは、個々のお客様に向き合うとともに間に入って共同作業をしたりコミュニケーションのきっかけを作ったりして、ユニット内を和ませるように努めています。対スタッフの関係しか築けない方もいらっしゃいますが、スタッフを介して人馴れし、居心地のよい空間で安心されている様子です。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/index.php?act=on_kouhyou_detail_2015_022_kami-tru&8_gyosyoCd=2090600046-00&pfCd=208&srCd=022
----------	---

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

中央自動車道諏訪インターチェンジより県道487号線を諏訪湖に向かって数分走った所にホームがある。周りには商業施設と住宅街、また、田畑も点在し、静かな中にも利便性を兼ね備えた好立地である。開設から6年目を迎え、法人の理念である「誠意、誇り、情熱」に合わせ独自のコンセプトである「いつまでも、どうぞ、あなたのままで」を支援の柱として取り組んでいる。更に、ホーム独自の理念として「安らぎと喜びのある毎日、人としての尊厳を維持したいという思いの実現、地域の中に溶け込みながら暮らし続ける」を掲げ、人生の先輩である利用者に日々接している。一日の始まりは気持ちの良い挨拶から利用者一人ひとりと挨拶を交わし、思いやりの気持ちを持って目と目を合わせ、しゃがんで声掛けをし手を握り、背中をさすりふれあうように心掛けている。日々の生活の中で調理、配膳、片付けなど、利用者が食事のお手伝いをそれぞれの力に合わせ行っており、一階の利用者の中にはゴミ出しをされる方もいる。役割を持つことにより「張り合いと生き甲斐」を感じていただけるように管理者はじめ職員全員が取り組んでいる。また、職員は選ばれる施設を目指し努力を継続しており、利用者の柔らかな表情が印象に残るホームである。

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 3月 2日		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名(八ヶ岳)

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名(霧が峰)

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		